

SHIMANO

本機器人採用GOT6000系列工控顯示器，具備多點觸控、多窗口切換、圖形化操作介面，並可擴充至多達八個窗口。GOT6000系列工控顯示器具備多種串行通訊介面，可選配RS232、RS485、RS422、CAN、PROFIBUS、PROFINET、EtherCAT、Modbus TCP、Modbus RTU、OPC UA、DeviceNet、EtherNet/IP、Modbus ASCII等多種通訊協議，滿足各類工業控制需求。

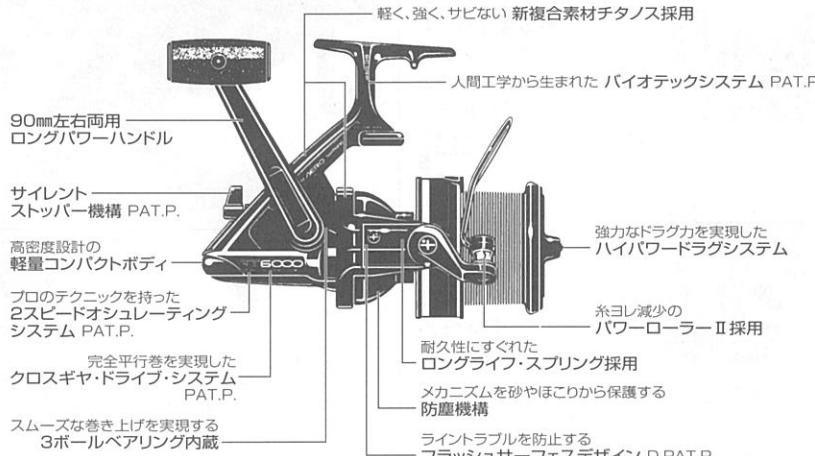
皇明說叢書

□エーゲ島の歴史

CARBON CONSTRUCTION 2-SPEED OSCILLATING SYSTEM

GT 6000 POWER AERO

チタノス・パワーエアロGT6000の各部の名称



●チタノス・パワーエアロGT6000の仕様

ギヤ比	実用ドラグ力 (N)/(kg)	自重	ボール ベアリング	5号仕様 (ハイパワードラグ装備)	8号仕様 (ハイパワードラグ装備)
3.8:1	147.0/15.0	595g	3	スプール径68mm	スプール径68mm
				ストローク31mm	ストローク31mm
				糸巻量5号-200m +テーパーライン	糸巻量6号-300m 8号-200m

安全上のご注意 ご使用前に必ずお読みください。

! 注意

- キャスティング（投げる）の時は、ペールを起こすことを忘れないでください。仕掛けが切れたり、思わず方向にとんで、周囲の人にはけがをするおそれがあります。
 - キャスティング（投げる）の時は、ストッパーをONにして投げてください。OFFにして投げると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。
 - ストッパーをOFFにして釣っていると、ハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。
 - 糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。
 - 回転しているハンドル、ローター等には、触れないでください。けがをするおそれがあります。
 - レバーブレーキ付きリールでは、レバーを操作する時、指を伸ばすと回転しているローターに当たりけがをするおそれがあります。

驚異のハイパワーを裏づける 3大装備。

1 強力な巻上げ力を生む
90mmロングパワーハンドル。

2 ハイパワーをささえる
3ボールベアリング内蔵。

3 強力なドラグ力を実現した
ハイパワードラグシステム。



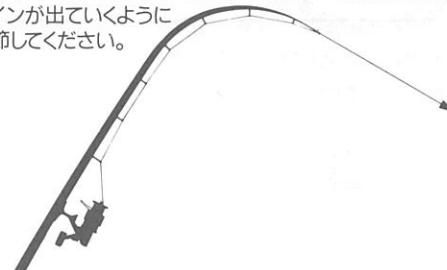
●ドラグの調整方法

ドラグの強弱を調節することによって、急激な魚の引きに対し、スプールが空転して糸切れを防ぐ機構です。

①実際に使用される竿に本機をセットし、道糸をガイドに通してください。

②ストッパーONの状態で、図のように糸を引き出しながら、ドラグツマミの締めつけを調節してください。ドラグ力は右に回すと強くなり、左に回すと弱くなります。

③通常は糸切れを起こす寸前の力でスプールが空転し、ラインが出ていくように調節してください。



●キャスティング時の注意

キャスティングを行う際は、必ずドラグをよく締めつけてから投げるようにしてください。(ドラグが滑って糸で指などを傷つけることがあります)又、ペールアームは、本体の当り近くで返してください。ロータが回転して、ペールアームが不用意にもどるトラブルを防ぐことができます。

人間工学から生まれた バイオテックシステム(PAT.P.)

脚部に採用されたバイオグリップは、手にジャストフィット。竿との一体感をはかり巻き上げやすく、キャスティング時には抜群のコントロール性を生み出します。



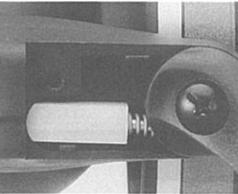
糸がらみを防止する フラッシュサーフェスデザイン(D.PAT.P.)

新複合素材“チタノス”によるボディやロータは、表面の凸凹を徹底してなくしたフラッシュサーフェス。糸ガラミのトラブルを追放することに成功しました。



耐久性にすぐれた ロングライフ・スプリング(PAT.P.)

ペールスプリングには独自の、特殊加工を施したロングライフスプリングを採用。すぐれた耐久性は、アメリカでの激しいルアーフィッシングすでに実証されています。



●ハンドルのたたみ方

ハンドルのスクリューキャップを矢印の方向に回すと折りたたみ、取りはずしができます。ハンドルを取りはずした時にスプリングをなくさないよう注意してください。



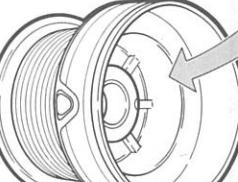
●ラインホルダーの止め方

指先で小さな輪をつくり、ツメでミゾに押し込みながらひっかけてください。



●スプールの掃除

万が一、製品を砂の上に落とした場合は、必ずスプールの内側の砂を手でふき取ってください。スプールをはずして、スプール軸を確認。砂がついている場合は、砂を取り除くか、回転軸の一部を分解してスプール軸を取り出し、ブラシなどで掃除してください。

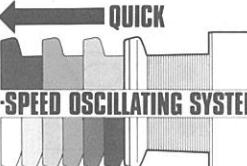


●スプールの内側についた砂は、故障の原因になりますので必ず取り取ってください。

プロのテクニックを持った 2スピード・オシュレーティング・システム

ラインをスプールの前から後に向て荒く、後から細かく巻く、プロキャスターのテクニックをスプールの前後運動で2スピード化する新メカニズムで解決しました。(PAT.P.)

スプールの動き

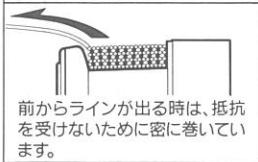


2-SPEED OSCILLATING SYSTEM

このシステムにより、ラインの出はさらにスムーズになりました。



後からラインが出る時は、前の糸の抵抗を受けるために荒く巻いています。

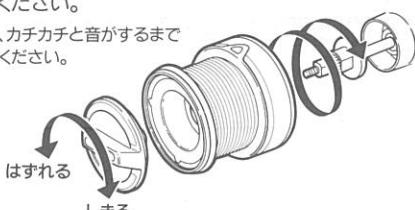


前からラインが出る時は、抵抗を受けないために密に巻いています。

●スプールの脱着方法

スプールを装着する時は、スプールをゆっくり回しながらスプール軸が完全に突き抜けてカチカチと音がするまで差し込んでください。

●回しながら、カチカチと音がするまで差し込んでください。



●パワーローラーII



竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻きとる時に生じます。そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻きとる時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラー」を採用。ライントラブルの減少を図りました。(当社比、基準による)

お取扱い上の注意

チタノスリールは精密部品で構成されていますので、下記の注意事項を守ってお取り扱いください。

●ご使用上の注意

●根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せ切ってください。

●チタノスリールは丁寧に扱ってください。移動時や、バッグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

●ロッドにリールを付けた状態で、強くコンクリート等の地面に落下させると、ショックでリールの脚部が折れることがありますので注意して下さい。

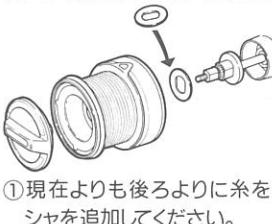
●お手入れの方法

●水中でのご使用、およびお手入れには対応していませんので、水没せないように注意して下さい。(万が一リールが水没し内部に浸水した場合「操作方法」を参照)又、むやみに分解されると、その性能を損なう可能性がありますので充分ご注意ください。

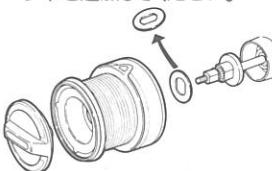
●各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイにふき取って十分乾燥させてください。シンナー、ベンジンなど

●糸巻形状の調整方法

工場出荷時には、最適な糸巻形状となる様に調整されていますが、付属の調整ワッシャを使用することで、下図のように糸巻形状を好みに応じて調整することができます。



①現在よりも後ろより糸を巻きたい時は、付属のワッシャを追加してください。



②現在よりも前より糸を巻きたい時は、スプール軸上にあるワッシャをへらしてください。

●スプールの互換性について

チタノス・パワーエアロGT 6000のスプールには、磯投げの大物とやりとりができる、強力なハイパワードラグシステムを装備しています。5号仕様の5号用スプール、8号仕様の8号用スプールは、互に互換性があります。

揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。

●ドラグ部分には専用グリスを使用しておりますので、絶対にオイルをつけないでください。オイルがはいると釣力が低下することがあります。

●スーパーストッパーのローラーベアリング部にはグリスを絶対につけないでください。

グリスがローラーの動作に悪影響をおよぼし、ストッパーが効かなくなることがあります。

●グリス、オイル類はシマノ純正品(SP-003Hリールメンテスプレー・別売)をお使い下さい。そうでない場合の品質の保証はいたしかねます。ご留意ください。(「操作方法」参照)

●高温、高湿の状態で長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存をされる場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにしてください。

●ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。

●ご使用後、濡れたまま湿度の高い状態の密閉された空間(自動車のトランク・バスポートのストレージなど)に放置されますと本体部分が腐食する恐れがあります。よく乾かしてから風通しの良い場所に保管してください。